

保健学科教育学修プログラム

看護学専攻

令和6年度後期

4年次

【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

保健学科看護学専攻 4 年次目次（後期）

区分		授業科目名	科目責任者			
選択	基幹（人文・社会）	政治学	芳賀 大地	:	学シス参照	
選択	主題	「民藝」という美学 ～地域にひそむ新たな価値の発見～	丸 祐一	:	学シス参照	
選必	主題	死生学	安藤泰至	:	1	～ 3
必修	専門科目	災害支援・ボランティア	鈴木康江	:	4	～ 7
必修	専門科目	公衆衛生看護学Ⅱ	松浦治代	:	8	～ 11
必修	専門科目	統合実習	鈴木康江	:	12	～ 13
必修	専門科目	看護学課題研究	鈴木康江	:	14	～ 15
選択	専門科目	助産診断技術学演習Ⅱ	鈴木康江	:	16	～ 19
選択	専門科目	助産業務管理実習	鈴木康江	:	20	～ 22
選択	専門科目	助産学実習	鈴木康江	:	23	～ 25

※選択科目：選択、選択必修科目：選必、必修科目：必修は令和5年度入学者を基準としています。

※主題、基幹（人文・社会分野）から卒業までに15単位以上修得してください。

※専門科目については、課程表を確認してください。

※助産師の取得を目指す者は、「助産診断技術学演習Ⅱ」、「助産業務管理実習」、「助産学実習」を修得してください。

授業基本情報/Course base infomation

科目コード /Subject Code	M7100026	ナンバリング /Subject Code	LAPHL1050
科目名 /Subject Name	死生学		
英文科目名 /Subject English Name	Death and Life Studies		
担当教員 /Teacher Name	安藤 泰至		
クラス /Class		開講学期 /Class	後期
対象学年 /Lectures Target	3,4	開講時期 /Lectures Target	後期
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	水 1	単位区分 /Week・Hour	選択
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			

授業概要情報/Course description

担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	安藤 泰至(基礎看護学)
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	アレスコ棟1F102 安藤研究室 ando@tottori-u.ac.jp
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	
キーワード /Keywords /4000文字以内	死生学とは何か、生物にとっての死、人間にとっての死、「死」という観念、「地と図」としての「死と生」
到達目標 /Objectives /4000文字以内	人間の生老病死におけるさまざまな側面について、医療従事者を目指す者としてだけでなく、今、ここに生きる一人の人間として、想像力と共感力をもって理解しようとする姿勢を身につけること
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	使用しない。講義は、講義中に配布するプリントおよびmanabaにアップする資料と動画にしたがって進める。
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	各回のレポート80%(毎回の講義ごとにmanabaにてオンライン提出)、学期末レポート20%(全講義終了後にmanabaにてファイルで提出)	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	最後の講義時に参考文献一覧表を配布する	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(創造性に富む思考力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	無	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	なし	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[10/2(水)1時限] 【基礎看護学セミナー室 (117)】	人間にとっての生と死／【キーワード】死生学とは何か、生物にとっての死、人間にとっての死、「死」という観念、「地と図」としての「死と生」	初回なので予習は不要。復習はmanabaにアップする動画を見る。	【担当者】基礎看護学・安藤 泰至／ (対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
2[10/9(水)1時限] 【基礎看護学セミナー室 (117)】	生と死への問い／【キーワード】生老病死とライフサイクル、「死」の克服という文化的課題、多様な宗教的死生観、通過儀礼、一人称・二人称・三人称の死	各回とも、予習はmanabaにアップする事前課題をやる。復習はその回の講義プリントを見直し、manabaにアップする参考資料を読んだり、動画を見たりする。	【担当者】基礎看護学・安藤 泰至／ (対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
3[10/16(水)1時限] 【基礎看護学セミナー室 (117)】	医療化社会における生と死／【キーワード】誕生と死の医療化、新しい「文化」としての医療、生と死をめぐる「問い」の隠蔽、生と死における人間の主体性	各回とも、予習はmanabaにアップする事前課題をやる。復習はその回の講義プリントを見直し、manabaにアップする参考資料を読んだり、動画を見たりする。	【担当者】基礎看護学・安藤 泰至／ (対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
4[10/23(水)1時限] 【基礎看護学セミナー室 (117)】	いのちの始まりをめぐる生命倫理と死生観／【キーワード】妊娠中絶論争、新しい生殖技術をめぐる論争、いのちの選別、胎児や胚の道徳的地位	各回とも、予習はmanabaにアップする事前課題をやる。復習はその回の講義プリントを見直し、manabaにアップする参考資料を読んだり、動画を見たりする。	【担当者】基礎看護学・安藤 泰至／ (対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
5[10/30(水)1時限] 【基礎看護学セミナー室 (117)】	水子供養という文化装置／【キーワード】水子供養、妊娠・出産をめぐる日本の歴史、ブームの社会的背景、不安と罪責感、日本の伝統的宗教文化	各回とも、予習はmanabaにアップする事前課題をやる。復習はその回の講義プリントを見直し、manabaにアップする参考資料を読んだり、動画を見たりする。	【担当者】基礎看護学・安藤 泰至／ (対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
6[11/13(水)1時限] 【基礎看護学セミナー室 (117)】	喪失体験とグリーフケア／【キーワード】喪失体験、グリーフケア、ターミナルケアとグリーフケアの連続性、何がグリーフケアになるのか、病い・障害とともに生きる	各回とも、予習はmanabaにアップする事前課題をやる。復習はその回の講義プリントを見直し、manabaにアップする参考資料を読んだり、動画を見たりする。	【担当者】基礎看護学・安藤 泰至／ (対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
7[11/20(水)1時限] 【基礎看護学セミナー室 (117)】	「老い」をめぐる／【キーワード】老い、イニシエーション、老人(高齢者)問題と老いの神秘、老いの排除、現代社会における「老い」の位相	各回とも、予習はmanabaにアップする事前課題をやる。復習はその回の講義プリントを見直し、manabaにアップする参考資料を読んだり、動画を見たりする。	【担当者】基礎看護学・安藤 泰至／ (対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
8[11/27(水)1時限] 【基礎看護学セミナー室 (117)】	「いのちを守る」とはどういうことか?／【キーワード】「いのち」という言葉、いのちの教育、いのちの尊厳	各回とも、予習はmanabaにアップする事前課題をやる。復習はその回の講義プリントを見直し、manabaにアップする参考資料を読んだり、動画を見たりする。	【担当者】基礎看護学・安藤 泰至／ (対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))

授業基本情報/Course base infomation

科目コード /Subject Code	M7414071	ナンバリング /Subject Code	MNNUR3401
科目名 /Subject Name	災害支援・ボランティア		
英文科目名 /Subject English Name	Disaster Assistance and Volunteer		
担当教員 /Teacher Name	鈴木 康江,吉田 賢史,尾崎 米厚,金田 由紀子,谷村 千華,仁科 祐子,藤田 小矢香,高間 さとみ		
クラス /Class		開講学期 /Class	後期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	後期
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	金 2	単位区分 /Week・Hour	
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare	* 初回講義の時に各自が準備している避難袋等があれば持参ください		
備考 /Note			

授業概要情報/Course description

担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	鈴木 康江(母性・小児家族看護学), 恩部陽弥(附属病院) 吉田賢史(放射線診療群) 金田由紀子(地域・精神看護学講座) 上灘紳子(附属病院・感染制御部) 藤田小矢香(母性・小児家族看護学講座) 仁科祐子(地域・精神看護学講座) 谷村千華(成人・老人看護学講座) 高間さとみ(地域・精神看護学講座) 尾崎米厚(環境予防医学)
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	在室時は随時対応します。気軽に訪ねて下さい。月曜～金曜:1～4限
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	鈴木康江(0859-38-6326、ysuzuki@tottori-u.ac.jp)
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	災害の特徴と看護がすべき事柄について理解できる。
キーワード /Keywords /4000文字以内	災害の定義、災害サイクル、防災体制
到達目標 /Objectives /4000文字以内	災害医療および看護の基礎的事項を理解するとともに、必要な知識、技術を習得し実践できる能力を養う
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	1年から4年までに学んだ看護の知識を統合し、災害看護について実践的に学習します。今までの学習全てと関連します。
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	教科書:多職種連携で支える災害医療 身につけるべき知識・スキル・対応力(医学書院) 参考書:講義中に紹介 国家試験対策問題集(看護師・保健師)・・・何でもいいです。
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	オムニバス方式 各領域の専門家による講義。現地に行ってみ学もあります。

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	試験 80% レポート 20%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	必修講義で、出欠確認をします。国家試験直前の講義です。 甚大な災害に遭遇した経験等によるPTSD等、配慮を要する学生は事前にお知らせください。(講義初日にアンケート<manaba>します) 本科目の目標達成には各回の講義前後にそれぞれ1時間程度の自己学習が必要です 毎回の講義の出欠をmanabaでとります。PC/タブレット/スマホ等を持参してください。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内	10月24日(木), 10月29日(火), 11月7日(木)のうちいずれか1日を選択する 11:00 集合(証明書類等のチェック) 11:30 記念講堂前出発(バス) 12:30~昼食・休憩(弁当はもってこなくていいです) 13:00 島根原子力館:概要説明 13:50 安全対策映像 14:00 館内案内 (休憩) 14:30 原子力館から守衛所にむけてバス移動 免震重要棟(医療エリア) ヘリポート 15:10 講義 ・放射線防護に関して ・原子力災害時の医療体制について 意見交換 16:30~17:30 記念講堂前到着 通常見学では入れないエリアにはいりますので、身分証明が必要になります。 10月4日までに、身分証明<運転免許証(写), マイナンバーカード(写・顔写真), パスポートのいずれか>のコピーを学科事務室に提出ください。当日、提出したもの(原物)を必ず持参ください。 また、14:30-15:00の時間帯の移動場所では写真撮影を禁止します。 ※免許証等に有効期限に注意、当日提出した原本を必ず持参。 10月4日の提出が間に合わない方は(ysuzuki@tottori-u.ac.jp)に連絡ください。	
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(創造性に富む思考力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	看護部門, 診療部門, 行政での実務経験を踏まえて講義する.	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[10/4(金)2時限][262講義室]	災害医療・看護に関する基礎知識【キーワード】災害の定義、災害サイクル、防災体制 *各自が準備している避難袋等があれば持参ください	予習:自身で備えている災害対策について書き出してみてください 復習:防災対策の実施(自宅)	【担当者】母性・小児 家族看護学・鈴木 康江/(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
2[10/16(水)2時限][262講義室]	災害各期の看護活動:急性期を中心に【キーワード】超急性期、急性期、亜急性期、トリアージ、救急医療と災害医療、病院における初動体制、原子力災害	予習:教科書を読む。最近の災害ではどのような救護活動がされていたのかニュース等から見ておく。 復習:要点をノートにまとめる	【担当者】母性・小児 家族看護学・鈴木 康江/(対面可:対面、対面不可:パターン4遠隔(リアルタイム学習))
3[10/18(金)2時限][262講義室]	災害看護の実際:災害支援ナース【キーワード】災害支援ナース、認定看護師	予習:教科書を読む。最近の災害報道でDMATがどのような活動していたのかみておく。 復習:要点をノートにまとめる	【担当者】看護部 (非常勤講師)・恩部 陽弥 (認定看護師: 救急、DMAT)/(対面可:対面、対面不可:パターン6遠隔(リアルタイム学習))
4[10/23(水)2時限][262講義室]	原子力災害【キーワード】原子力災害、緊急被ばく医療、放射線被ばく、防護、健康被害、放射線治療	予習:放射線、放射能、放射線医学・治療について読む 復習:要点をノートにまとめる	【担当者】放射線 診療科群・吉田 賢史/(対面可:対面、対面不可:パターン7遠隔(リアルタイム学習))
5[10/25(金)2時限][262講義室]	災害各期の看護活動:急性期以降【キーワード】災害サイクル、真清喜、平穏期、危機管理	予習:教科書を読む。最近の災害後の支援活動ではどのような活動がされていたのかを見ておく。 復習:要点をノートにまとめる	【担当者】母性・小児 家族看護学・鈴木 康江/(対面可:対面、対面不可:パターン5遠隔(リアルタイム学習))
6[10/28(月)2時限][262講義室]	被災がもたらす健康被害に対する支援活動【キーワード】健康被害、実態把握、疫学、保健統計	予習:公衆衛生看護全般 復習:要諦をノートにまとめる。プリントの復習。	【担当者】地域・精神 看護学・金田 由紀子/(対面可:対面、対面不可:パターン12遠隔(リアルタイム学習))
7[11/1(金)2時限][262講義室]	【総合感染症学】COVID-19感染症:パンデミックに医療はどう挑む【キーワード】感染症、COVID-19感染症、パンデミック、感染管理、感染予防	予習:新型コロナ感染症について、調べる 復習:要点をノートにまとめる	【担当者】看護部 (非常勤講師)・上灘 紳子 (認定看護師: 感染管理)/(対面可:対面、対面不可:パターン8遠隔(リアルタイム学習))
8[11/6(水)2時限][262講義室]	子どもと女性への災害支援【キーワード】分娩時、妊産婦、新生児、乳幼児、学童期の健康被害について	予習:今までの講義内容の復習 復習:要点をノートにまとめる。プリントの復習。	【担当者】母性・小児 家族看護学・藤田小矢香/(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
9[11/8(金)2時限][262講義室]	地域・在宅者への災害支援【キーワード】在宅酸素、在宅看護、災害時の対応	予習:在宅看護、在宅酸素について復習しておく 復習:要点をノートにまとめる。プリントの復習。	【担当者】地域・精神 看護学・仁科 祐子/(対面可:対面、対面不可:パターン10遠隔(リアルタイム学習))
10[11/13(水)2時限][262講義室]	慢性疾患をもつ人々への災害支援【キーワード】慢性疾患、薬の管理	予習:慢性疾患について復習しておく 復習:要点をノートにまとめる。プリントの復習。	【担当者】成人・老人 看護学・谷村 千華/(対面可:対面、対面不可:パターン11遠隔(リアルタイム学習))
11[11/15(金)2時限][262講義室]	災害支援と行政【キーワード】地域防災計画、社会資源	予習:行政と災害について調べてみる 復習:要点をノートにまとめる	【担当者】母性・小児 家族看護学・鈴木 康江 (県庁:危機) (県庁:健対)/(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
12[11/20(水)2時限][262講義室]	心のケアと災害支援【キーワード】PTSD、心のケア、精神疾患	予習:教科書を読む 復習:要点をノートにまとめる。。プリントの復習。	【担当者】地域・精神 看護学・高間 さとみ/(対面可:対面、対面不可:パターン9遠隔(リアルタイム学習))

13[11/22(金)1時限]【262講義室】	疫学・保健統計、健康危機管理／【キーワード】記述疫学、分析疫学、計入研究、死亡率、罹患率、有病率、年齢調整、早退危険度、オッズ比、感度・特異度、陽性反応的中度、合計特殊出生率、平均寿命・余命、人口動態統計、患者調査、国民健康・栄養調査	予習：疫学について今までに学習したものを復習、国民衛生の動向を見る 復習：要点をまとめ、配布されたプリントを再度見直す	【担当者】環境予防医学・尾崎 米厚 ／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(オンデマンド学習)）
14[11/22(金)2時限]【262講義室】	疫学・保健統計、健康危機管理／【キーワード】記述疫学、分析疫学、計入研究、死亡率、罹患率、有病率、年齢調整、早退危険度、オッズ比、感度・特異度、陽性反応的中度、合計特殊出生率、平均寿命・余命、人口動態統計、患者調査、国民健康・栄養調査	予習：疫学について今までに学習したものを復習、国民衛生の動向を見る 復習：要点をまとめ、配布されたプリントを再度見直す	【担当者】環境予防医学・尾崎 米厚 ／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)）
15[10月24日(木)、10月29日(火)、11月7日(木)]【島根原子力発電所】	島根原子力発電者に出かけ原子力災害とその防止について見学。	予習：原子力災害について 復習：見学して改めて原子力災害について考察。	【担当】鈴木ほか

授業基本情報/Course base infomation

科目コード /Subject Code	M7412050	ナンバリング /Subject Code	MNNUR3002
科目名 /Subject Name	公衆衛生看護学Ⅱ		
英文科目名 /Subject English Name			
担当教員 /Teacher Name	松浦 治代		
クラス /Class		開講学期 /Class	後期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	後期
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	月 2, 月 3	単位区分 /Week・Hour	
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	2.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			

授業概要情報/Course description

担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	松浦 治代(地域・精神看護学) アレスコ棟4階406室
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	月曜日16:00-17:00 席を外していることがありますので事前に連絡いただけるとありがたいです
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	松浦治代 bmharu9@tottori-i.ac.jp
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	初任者に求められる公衆衛生看護管理、管理能力、自己教育について学ぶ。自然災害、感染症をはじめとする健康危機管理を含む公衆衛生看護管理について、平常時からの状況に応じた対策、保健所、市町村、その他関連組織との連携体制、看護職の役割について学ぶ。学校保健における主な健康課題、制度、養護教諭の役割、活動の実際を学ぶ。産業保健の制度、対象の特徴、主な健康課題、産業保健尾活動体制、産業保健における看護職の役割、活動の実際について学ぶ。
キーワード /Keywords /4000文字以内	地方公共団体の組織・運営、関連機関との協働、地区管理、事例管理、情報管理、
到達目標 /Objectives /4000文字以内	公衆衛生看護管理、学校・産業等様々な分野での保健活動の特徴・共通点を学び、公衆衛生看護活動について理解し、説明できる。
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	公衆衛生看護学Ⅰ、公衆衛生看護学演習、公衆衛生看護学実習で公衆衛生看護の概念、主に行政における公衆衛生看護の実践について学ぶ。公衆衛生看護学Ⅱではこれらの科目を踏まえて、管理、学校、産業看護についての学びを深める。
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	指定教科書:1. 公衆衛生看護学jp 第5版, 荒賀直子, インターメディカル, 2022 2. 国民衛生の動向2023/2024、厚生 生の指標増刊、厚生労働統計協会, 2021(最新のものでなくてもよい) 参考書: 新版保健師業務要覧、第3版、日本看護協会出版会、2013年
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義形式

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	授業目標の到達度を筆記試験70%、レポート等提出物30%で評価する。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	指定教科書は版、発行年は古いものでもよいが、必ず持参すること。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、人間力(多様な環境下での協働力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	現役の産業保健師、養護教諭に携わった経験のある教員、養護教諭業務に携わった経験のある教員、薬害当事者が其々の専門分野に関する講義を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[10/9 (水)3時限]【112講義室】	地域看護管理①／【キーワード】地方公共団体の組織・運営、関連機関との協働、地区管理、事例管理、情報管理、	予習:テキスト第7章公衆衛生看護管理の項(予算管理まで)を読みキーワード、疑問点をメモにまとめる。	【担当者】地域・精神看護学・松浦 治代／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))2年生公衆衛生看護学Ⅲと合同
2[10/9 (水)4時限]【112講義室】	地域看護管理②／【キーワード】予算管理、施策化、リーダーシップ、人事育成	予習:テキスト第7章公衆衛生看護管理の項(情報管理から、Ⅱ継続教育・専門的自律)を読みキーワード、疑問点をメモにまとめる	【担当者】地域・精神看護学・松浦 治代／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))2年生公衆衛生看護学Ⅲと合同
3[10/17 (木)4時限]【112講義室】	学校保健①養護教諭の活動の機能、役割、養成教育／【キーワード】養護教諭の役割、必要な能力、養成教育の目標	予習:テキスト第6章Ⅰ学校保健の項を読みキーワード、疑問点をメモにまとめる。	【担当者】(非常勤講師)・土江 梨奈／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))2年生公衆衛生看護学Ⅲと合同
4[10/17 (水)5時限]【112講義室】	学校保健②望ましい養護教諭像、集団指導と個別の対応、他教師との連携など養護教諭の仕事の専門性／【キーワード】養護教諭像、児童生徒との対応、他教師との連携、学校における傷病、健康相談	予習:テキスト第6章Ⅰ学校保健の項を読みキーワード、疑問点をメモにまとめる。講義首領後、学び、疑問点をまとめて提出する	【担当者】(非常勤講師)・土江 梨奈／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))2年生公衆衛生看護学Ⅲと合同
5[10/23 (水)3時限]【112講義室】	学校保健③養護教諭の活動過程／【キーワード】子どものニーズ、保健教育、保健管理、養護教諭の職務	予習:テキスト第6章Ⅰ学校保健の項を読みキーワード、疑問点をメモにまとめる。	【担当者】(非常勤講師)・土江 梨奈／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))2年生公衆衛生看護学Ⅲと合同
6[10/23 (水)4時限]【112講義室】	学校保健④養護教諭の行う一年間の活動／【キーワード】組織活動、チーム学校、学校保健計画、養護教諭の職務の特質、保健室の機能	予習:テキスト第6章Ⅰ学校保健の項を読みキーワード、疑問点をメモにまとめる。講義首領後、学び、疑問点をまとめて提出する	【担当者】(非常勤講師)・土江 梨奈／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))2年生公衆衛生看護学Ⅲと合同
7[10/30 (水)3時限]【112講義室】	産業看護とは／【キーワード】産業看護の変遷、産業革命、工場法、後追い管理、先取り管理、労働災害、職業性疾患、作業関連疾患、生活習慣病、じん肺法	予習:テキスト第6章Ⅱ産業保健の項を読み産業保健の変遷について、キーワード、疑問点をメモにまとめる。講義終了後、学びと疑問点をまとめて、提出する	【担当者】(非常勤講師)・高波 利恵／(対面可:パターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))2年生公衆衛生看護学Ⅲと合同
8[10/30(水)4時限]【112講義室】	産業看護の支援の対象 企業・組織の健康ニーズ 働く人々の健康状態・健康ニーズ／【キーワード】物理的・化学的環境、人間工学的条件、職業性疾患、作業関連疾患、生活習慣病、作業強度、勤務制、労働形態、有害業務、作業姿勢、労働時間、生産性、女性就労者、高齢就労者、障がいをもつ就労者の健康、プロダクティブヘルス・ライツ	予習:テキスト第6章Ⅱ産業保健の項を読み、対象、健康状態についてキーワード、疑問点をメモにまとめる。講義終了後、学びと疑問点をまとめて、提出する	【担当者】(非常勤講師)・高波 利恵／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))2年生公衆衛生看護学Ⅲと合同
9[10/30 (水)5時限]【112講義室】	産業看護に必要な労働生理関連の知識および労働衛生管理システム／【キーワード】労働基準法、労働安全衛生法、男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、各種指針、一般的な衛生管理体制、行政の仕組み、社会資源、労働生理、疲労、人間工学、労働安全衛生マネジメントシステム、リスクアセスメント・マネジメント	予習:テキスト第6章Ⅱ産業保健の項を読み、労働関係法規についてキーワード、疑問点をメモにまとめる。講義終了後、学びと疑問点をまとめて、提出する	【担当者】(非常勤講師)・高波 利恵／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))2年生公衆衛生看護学Ⅲと合同

10[10/31(木)1時限]【112講義室】	産業看護職の活動の実際 (大規模事業場内における産業看護活動)／【キーワード】労働衛生の三管理、産業保健の五分野、ヘルスプロモーション、メンタルヘルス、健康診断と事後措置、個人・集団への支援、疾病管理、職場復帰、行動科学的アプローチと行動変容、THP	予習:テキスト第6章Ⅱ産業保健の項を読み、産業看護活動について、キーワード、疑問点をメモにまとめる。 講義終了後、学びと疑問点をまとめ、提出する	【担当者】(非常勤講師)・高波 利恵 ／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))2年生公衆衛生看護学Ⅲと合同
11[10/31(木)2時限]【112講義室】	産業看護職の活動の実際 (中小規模事業場への支援および今後の産業看護の展望)／【キーワード】産業看護活動の国内外の動向、中小規模事業場、産業保健推進センター、地域産業保健センター、メンタルヘルス対策支援センター	予習:テキスト第6章Ⅱ産業保健の項を読みキーワード、疑問点をメモにまとめる。 講義終了後、学びと疑問点をまとめ、提出する	【担当者】(非常勤講師)・高波 利恵 ／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))2年生公衆衛生看護学Ⅲと合同
12[11/11(月)2時限]【131講義室】	健康危機管理①(災害)／【キーワード】健康危機管理体制、リスクコミュニケーション、ライフライン、災害時各期における保健活動、災害対策基本法、災害救助法	予習:テキスト第5章健康危機管理の項を読みキーワード、疑問点をメモにまとめる。 復習:講義の概要やポイントをメモにまとめる。	【担当者】地域・精神看護学・松浦 治代／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
13[11/11(月)3時限]【131講義室】	薬害の体験と医療／【キーワード】薬害、筋公縮症、イレッサ訴訟、サリドマイド、スモン、血友病、薬害HIV訴訟、全国薬害被害者団体連絡協議会、薬害再発防止	予習:薬害について、インターネット、文献等を検索しキーワード、疑問点をメモにまとめる。担当者への質問を考えておく。講義終了後、学びをレポートにまとめる	【担当者】(非常勤講師)・廣村 温子 ／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
14[11/18(月)2時限]【262講義室】	健康危機管理②(感染症その1)／【キーワード】アウトブレイク、集団発生時の保健活動、感染症法	予習:テキスト第4章Ⅷ感染症保健活動を読みキーワード、疑問点をメモにまとめる。 復習:講義の概要やポイントをメモにまとめる。	【担当者】地域・精神看護学・松浦 治代／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
15[11/18(月)3時限]【262講義室】	地域看護管理③(感染症その2)／【キーワード】喫食調査、感染拡大防止、平時の保健活動、感染症法	予習:テキスト第4章Ⅷ感染症保健活動の項を読みキーワード、疑問点をメモにまとめる。 復習:講義の概要やポイントをメモにまとめる。	【担当者】地域・精神看護学・松浦 治代／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
16[11/25(月)2時限]【262講義室】	試験／【キーワード】		【担当者】地域・精神松浦治代／(対面可:対面、

授業基本情報/Course base infomation

科目コード /Subject Code	M7414093	ナンバリング /Subject Code	MNNUR4304
科目名 /Subject Name	統合実習		
英文科目名 /Subject English Name	Clinical Practice of Integrated Nursing		
担当教員 /Teacher Name	鈴木 康江,片岡 英幸,藤原 由記子,雑賀 倫子,南前 恵子,伊藤 順子,ウィルシャー ティモシー,野口 佳美,笠城 典子,萩野 浩,金田 由紀子,谷村 千華,仁科 祐子,大谷 多賀子,吉村 純子,深田 美香,三好 陽子,松浦 治代,花木 啓一,大庭 桂子,藤田 小矢香,山本 陽子,金山 俊介,徳嶋 靖子,高間 さとみ,奥田 玲子,長谷川 慶幸,大島 麻美,小村 晃子,宮本 まゆみ,中條 雅美,山崎 歩,佐々木 くみ子,安藤 泰至		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	通年
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	2.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			

授業概要情報/Course description

担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	看護学専攻主任 鈴木康江
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	Email ysuzuki@tottori-u.ac.jp
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	実践的学問である看護学の発展に寄与するための知識、実践、研究の繋がりを理解し、実践の中で研鑽していく基礎的な能力を高める
キーワード /Keywords /4000文字以内	基礎看護学:看護理論、看護実践、臨床判断、退院支援、転倒予防、がん検診、がん患者、倫理的問題、リフレクシオン、生命倫理、遺伝、コミュニケーションスキル、メンタルヘルス 成人・老人看護学:知識・技能・態度等の総合的活用、現象、論理的分析・理解、課題の明確化と課題解決能力の育成、看護マネジメント、論文クリティーク、がん治療、緩和ケア、セルフマネジメント、救命救急、周手術期、高度医療現場、糖尿病、嚥下障害、高齢者 母性・小児家族看護学:女性、出産、家族、子ども(乳児、幼児、学童)、思春期、管理、性、ウィメンズヘルス、マタニティヘルス、家族看護、月経 月経周辺期症状、未病、予防、ストレス(女性・妊娠期・産褥期・育児期・胎児期) 性役割、性教育、セルフケア こどもの慢性疾患(気管支喘息、腎疾患、先天性心疾患など)、1型糖尿病、自己管理支援、子どもの手術、プレパレーション、療養環境、家族支援、小児がん、摂食障害、神経性やせ症、ネフローゼ症候群、重症心身障がい児、医療的ケア児、在宅支援、教育プログラムなど 地域・精神看護学:公衆衛生看護、地域包括ケア、介護予防、地域包括支援センター、地域サロン、健康づくり活動、在宅看護、訪問、看護師の実践能力、意思決定支援、入退院センター、退院支援、退院後訪問、多職種連携、訪問看護ステーション、感情労働、ケア者のメンタルヘルス、児童思春期のメンタルヘルス、発達障害特性と就労、看護学生のメンタルヘルス、自立支援施設、障害者支援施設
到達目標 /Objectives /4000文字以内	実践的学問である看護学の発展に寄与するための知識、実践、研究の繋がりを理解し、実践の中で研鑽していく基礎的な能力を高める
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	

教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	別途提示する。	
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	ゼミ単位で実施	
成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	評価表に沿って到達目標の達成度、学習への参画状況などにより総合的に評価する。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	日程は別途指定します。 看護学生の臨床実習用損害賠償保険に加入しなければ受講できない	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内	授業内容: 学生は看護学専攻4講座のいずれかに所属し、統合実習を行なう。 所属講座の希望調査を行い、所属講座を決定する。 4年生前期から後期にかけて、各講座で準備しているプログラムにより実施する。 予習・復習内容: 授業目的・目標を達成するために自己学習が必要です。 内容は各講座の指導教員より、別途具体的に提示します。 担当者: 看護学専攻全教員	
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、現代的教養(創造性に富む思考力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	看護職、医師としての実践経験のある教員が、臨床判断とそれに基づく看護実践について学生の思考と実践を支援する。	

授業基本情報 / Course base information

科目コード /Subject Code	M7413051	ナンバリング /Subject Code	MNRES4101
科目名 /Subject Name	看護学課題研究		
英文科目名 /Subject English Name	Graduation Thesis		
担当教員 /Teacher Name	鈴木 康江, 片岡 英幸, 藤原 由記子, 雑賀 倫子, 安部 由紀, 野口 佳美, 笠城 典子, 金田 由紀子, 谷村 千華, 仁科 祐子, 大谷 多賀子, 吉村 純子, 深田 美香, 三好 陽子, 松浦 治代, 大庭 桂子, 藤田 小矢香, 山本 陽子, 金山 俊介, 高間 さとみ, 長谷川 慶幸, 大島 麻美, 服部 多恵, 宮本 まゆみ, 中條 雅美, 山崎 歩, 安藤 泰至		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	通年
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			

授業概要情報 / Course description

担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	看護学専攻主任 鈴木康江
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	ysuzuki@tottori-u.ac.jp
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	科目到達目標: 具体的な看護実践への課題や専門職としての責務や役割についての課題を見出し、看護実践に対する創造性の追求、看護学の発展の追求、看護専門職としての社会的責務という観点からの専門性の追及を行う。さらに、看護実践によってもたらされた現象や反応を客観的に捉え、科学的、倫理的に追求し、論理的に論述する能力を高める。
キーワード /Keywords /4000文字以内	基礎看護学: 看護理論、看護実践、臨床判断、退院支援、転倒予防、がん検診、がん患者、倫理的問題、リフレクシオン、生命倫理、遺伝、コミュニケーションスキル、メンタルヘルス 成人・老人看護学: 知識・技能・態度等の総合的活用、現象、論理的分析・理解、課題の明確化と課題解決能力の育成、看護マネジメント、論文クリティック、がん治療、緩和ケア、セルフマネジメント、救命救急、周手術期、高度医療現場、糖尿病、嚥下障害、高齢者 母性・小児家族看護学: 女性、出産、家族、子ども(乳児、幼児、学童)、思春期、管理、性、ウイメンズヘルス、マタニティヘルス、家族看護、月経、月経周期期症状、未病、予防、ストレス(女性・妊娠期・産褥期・育児期・胎児期)、性役割、性教育、セルフケア、こどもの慢性疾患(気管支喘息、腎疾患、先天性心疾患など)、1型糖尿病、自己管理支援、子どもの手術、プレパレーション、療養環境、家族支援、小児がん、摂食障害、神経性やせ症、ネフローゼ症候群、重症心身障がい児、医療的ケア児、在宅支援、教育プログラムなど 地域・精神看護学: 公衆衛生看護、地域包括ケア、介護予防、地域包括支援センター、地域サロン、健康づくり活動、在宅看護、訪問、看護師の実践能力、意思決定支援、入退院センター、退院支援、退院後訪問、多職種連携、訪問看護ステーション、感情労働、ケア者のメンタルヘルス、児童思春期のメンタルヘルス、発達障害特性と就労、看護学生のメンタルヘルス、自立支援施設、障害者支援施設
到達目標 /Objectives /4000文字以内	具体的な看護実践への課題や専門職としての責務や役割についての課題を見出し、看護実践に対する創造性の追求、看護学の発展の追求、看護専門職としての社会的責務という観点からの専門性の追及を行う。さらに、看護実践によってもたらされた現象や反応を客観的に捉え、科学的、倫理的に追求し、論理的に論述する能力を高める
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	学習してきた中でのクリニカルクエストを元に、研究を実施

教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	別途提示する。	
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	ゼミ単位で実施	
成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	評価表に沿って到達目標の達成度、学習への参画状況などにより総合的に評価する。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	日程は別途指定します。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内	授業内容: 学生は看護学専攻4講座のいずれかに所属し、看護課題研究を行なう。 所属講座の希望調査を行い、所属講座を決定する。 4年生前期から後期にかけて、各講座で準備しているプログラムにより実施する。 予習・復習内容: 授業目的・目標を達成するために自己学習が必要です。 内容は各講座の指導教員より、別途具体的に提示します。 担当者: 看護学専攻全教員	
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、現代的教養(創造性に富む思考力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	看護職、または医師として実践経験を持つ教員が、各自の専門分野に関する研究指導を行う。	

授業基本情報/Course base infomation

科目コード /Subject Code	M7414116	ナンバリング /Subject Code	MNMID4101
科目名 /Subject Name	助産診断技術学演習Ⅱ		
英文科目名 /Subject English Name			
担当教員 /Teacher Name	鈴木 康江,大谷 多賀子,大島 麻美,服部 多恵		
クラス /Class		開講学期 /Class	後期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	後期
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note	下級生(3年生)との合同演習が4コマあります。		

授業概要情報/Course description

担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	母性・小児家族看護学講座: 鈴木康江(306研究室) 大谷多賀子、大島麻美、服部多恵(314研究室)
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	在室しているときにはいつでもお越しください(月～金:8:30-17:00) 不在の時には、メールでお尋ねください。
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	鈴木康江(0859-38-6326、ysuzuki@tottori-u.ac.jp) 大谷多賀子、大島麻美、服部多恵(0859-38-6327)
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	【目的】 ①助産学実習を経て、知識と技術を統合する。 ②実習で実施できなかった事例や気がかり事例に対しどのような助産ケア・計画は必要か、演習を通して理解できる。 【概要】 助産実習を経て実施できなかった事例や、困難事例をシミュレーションして、実践的に理解、技術を学修する。 下級生(3年生)との合同演習を通し、自身の成長を知るとともに、修得した知識や技術を伝えることを通して、学びを系統的に再構築する。 助産師国家試験の受験要件講義。
キーワード /Keywords /4000文字以内	助産学実習、助産管理学実習
到達目標 /Objectives /4000文字以内	母児が安全に出産できるよう支援法が理解し実施するための助産ケアがわかる。 ウィメンズヘルスケアの理解実践方法がわかる
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	助産師国家試験の受験要件講義である。 助産関連科目を基盤に演習する
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	助産学実習ブレック、病気の見える産科学、病気の見える婦人科・乳腺外科学、マタニティガイドブック
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	演習。実践的な演習をします。

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	レポート40%,技術試験60%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	助産師国家試験の受験要件講義 授業目的・目標を達成するために毎回授業に対し1時間程度 の自己学習が必要です。授業に向けた準備等については別途具体的に提示します。 助産関連講義・実習資料、母性家族看護学関連講義・演習資料を整理し、到達目標を確認し、予習準備をして演習に臨んで下さい。 集中講義で行います。 助産診断・技術学演習Ⅱを履修するためには、看護必修科目(卒業要件科目)および助産師国家試験必須科目(選択科目)の履修を全て修得(見込み可)できていること	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	本科目を受講して得られる知識や能力は、本学が教育グランドデザインで定める以下の「現代的教養」と「人間力」の要素に該当します。 現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、(特定の専門分野に関する理解)、(創造性に富む思考力) 人間力(自律性に基づく実行力)、(多様な環境下での協働力)、(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	本科目を受講して得られる知識や能力は、本学が教育グランドデザインで定める以下の「現代的教養」と「人間力」の要素に該当します。 現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、(特定の専門分野に関する理解)、(創造性に富む思考力) 人間力(自律性に基づく実行力)、(多様な環境下での協働力)、(高い倫理観と市民としての社会性)	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	助産の実践経験を踏まえた、専門分野に関する演習を行う	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[10/1(火)1時限]【助産学実習室】	助産実習の振り返り:反省／【キーワード】助産学実習、助産管理実習	予習:実習開始時に目標としていたことが、どの程度達成できたのかを明らかにする。 復習:演習内容についてまとめる	【担当者】母性・小児家族看護学講座・鈴木康江／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
2[10/1(火)2時限]【助産学実習室】	事例分析／【キーワード】助産学実習、助産管理実習	予習:助産診断、臨床判断についてどの程度達成できたのかを明らかにする。 復習:演習内容についてまとめる	【担当者】母性・小児家族看護学講座・鈴木康江／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
3[10/15(火)2時限]【助産学実習室】	事例検討:シミュレーション／【キーワード】ハイリスク、臨床判断、臨床推論、危機管理、安全、助産診断、助産ケア、家族ケア、地域周産期医療、記録	予習:ハイリスク分娩を振り返り、知識の確認をする(1) 助産業務管理が病棟ではどのようにされていたか、復習する(1) 復習:事例について、不足していた知識・技術や態度などについてまとめる	【担当者】母性・小児家族看護学講座・鈴木 康江・大島 麻美／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
4[10/15(火)3時限]【助産学実習室】	事例検討:シミュレーション／【キーワード】ハイリスク、臨床判断、臨床推論、危機管理、安全、助産診断、助産ケア、家族ケア、地域周産期医療、記録	予習:ハイリスク分娩を振り返り、知識の確認をする(2) 助産業務管理が病棟ではどのようにされていたか、復習する(2) 復習:事例について、不足していた知識・技術や態度などについてまとめる	【担当者】母性・小児家族看護学講座・鈴木 康江・大島 麻美／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
5[10/15(火)4時限]【助産学実習室】	事例検討:シミュレーション／【キーワード】ハイリスク、臨床判断、臨床推論、危機管理、安全、助産診断、助産ケア、家族ケア、地域周産期医療、記録	予習:ハイリスク分娩を振り返り、知識の確認をする(3) 助産業務管理が病棟ではどのようにされていたか、復習する(3) 復習:事例について、不足していた知識・技術や態度などについてまとめる	【担当者】母性・小児家族看護学講座・鈴木 康江・大谷多賀子／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
6[10/21(月)2時限]【助産学実習室】	事例検討:シミュレーション／【キーワード】ハイリスク、臨床判断、臨床推論、危機管理、安全、助産診断、助産ケア、家族ケア、地域周産期医療、記録	予習:ハイリスク分娩を振り返り、知識の確認をする(4) 助産業務管理が病棟ではどのようにされていたか、復習する(4) 復習:事例について、不足していた知識・技術や態度などについてまとめる	【担当者】母性・小児家族看護学講座・鈴木 康江・大谷多賀子／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
7[10/21(月)3時限]【助産学実習室】	事例検討:シミュレーション／【キーワード】ハイリスク、臨床判断、臨床推論、危機管理、安全、助産診断、助産ケア、家族ケア、地域周産期医療、記録	予習:ハイリスク分娩を振り返り、知識の確認をする(5) 助産業務管理が病棟ではどのようにされていたか、復習する(5) 復習:事例について、不足していた知識・技術や態度などについてまとめる	【担当者】母性・小児家族看護学講座・鈴木 康江・大谷多賀子／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
8[10/28(月)3時限]【助産学実習室】	事例検討:シミュレーション／【キーワード】ハイリスク、臨床判断、臨床推論、危機管理、安全、助産診断、助産ケア、家族ケア、地域周産期医療、記録	予習:ハイリスク分娩を振り返り、知識の確認をする(6) 助産業務管理が病棟ではどのようにされていたか、復習する(6) 復習:事例について、不足していた知識・技術や態度などについてまとめる	【担当者】母性・小児家族看護学講座・鈴木 康江・大谷多賀子／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
9[10/28(月)4時限]【助産学実習室】	事例検討:シミュレーション／【キーワード】ハイリスク、臨床判断、臨床推論、危機管理、安全、助産診断、助産ケア、家族ケア、地域周産期医療、記録	予習:ハイリスク分娩を振り返り、知識の確認をする(7) 助産業務管理が病棟ではどのようにされていたか、復習する(7) 復習:事例について、不足していた知識・技術や態度などについてまとめる	【担当者】母性・小児家族看護学講座・鈴木 康江・大谷多賀子／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))

10[11/5(月)1時限]【助産学実習室】	保健指導:集団指導／【キーワード】集団指導、妊婦管理	予習:妊婦への集団保健指導のポイントについてまとめ、ポイントを解説しながら指導ができるよう練習 復習:演習内容についてまとめる	【担当者】母性・小児家族看護学講座・鈴木 康江・服部 多恵／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
11[11/5(月)2時限]【助産学実習室】	保健指導:集団指導／【キーワード】集団指導、妊婦管理	予習:妊婦への集団保健指導のポイントについてまとめ、ポイントを解説しながら指導ができるよう練習 復習:演習内容についてまとめる	【担当者】母性・小児家族看護学講座・鈴木 康江・服部 多恵／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
12[11/14(木)1時限]【助産学実習室】	実習振り返り:分娩介助／【キーワード】分娩介助、安全、清潔操作、助産ケア	予習:分娩介助技術のポイントについてまとめ、ポイントを解説しながら介助ができるよう練習(1) 復習:演習内容についてまとめる	【担当者】母性・小児家族看護学講座・鈴木康江・服部多恵／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
13[11/14(木)2時限]【助産学実習室】	実習振り返り:分娩介助／【キーワード】分娩介助、安全、清潔操作、助産ケア	予習:分娩介助技術のポイントについてまとめ、ポイントを解説しながら介助ができるよう練習(2) 復習:演習内容についてまとめる	【担当者】母性・小児家族看護学講座・鈴木康江・服部多恵／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
14[11/14(木)3時限]【助産学実習室】	まとめ:女性疾患と助産／【キーワード】産後ケア、ウイメンズヘルスケア	復習:産後ケア、ウイメンズヘルスケア助産ケアについてまとめる 復習:演習内容についてまとめる	【担当者】母性・小児家族看護学講座・鈴木康江／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
15[11/14(木)4時限]【助産学実習室】	まとめ:地域周産期と助産／【キーワード】地域周産期医療、特定機能病院、医療法	予習:実習した施設の特徴、地域周産期医療の中での役割についてまとめる 復習:演習内容についてまとめる	【担当者】母性・小児家族看護学講座・鈴木康江／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))

授業基本情報/Course base infomation

科目コード /Subject Code	M7414110	ナンバリング /Subject Code	MNMID3301
科目名 /Subject Name	助産業務管理実習		
英文科目名 /Subject English Name	Practice of Midwifery Management		
担当教員 /Teacher Name	鈴木 康江,大谷 多賀子,藤田 小矢香,大島 麻美,服部 多恵		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	通年
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	選択
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			

授業概要情報/Course description

担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	鈴木 康江(母性・小児家族看護学)
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	0859-38-6326(内線:6326)、ysuzuki@tottori-u.ac.jp, アレスコ棟306研究室
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	助産活動の実践場で助産業務とその管理, 運営について学ぶ.
キーワード /Keywords /4000文字以内	助産管理 地域周産期医療 周産期システム 産科補償制度 医療法等の法制と助産管理 災害・危機管理
到達目標 /Objectives /4000文字以内	1.医療チームの一員として, 母子および家族への看護管理ができる. 2.助産所の開設, 運営について理解できる. 3.母子および家族の望む助産活動を考えることができる.
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	看護学専攻 実習共有ガイダンス, 実習要項, 助産実習要項(鳥取大学医学部保健学科編)
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	実習記録, 実習に対する態度等添付の評価表に基づいて評価する。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	無断欠席、遅刻は、厳に慎むこと。 実習時間については、教員連絡会で具体的に説明いたします。 到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。 担当者は変更する場合がある。 助産業務管理実習を履修するためには、看護必修科目(卒業要件科目)および助産師国家試験必須科目(選択科目)の履修を全て修得(見込み可)できていること。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内	授業内容: 実習前に配布する要項を参照ください。 *(医学部附属病院3A病棟) (鳥取県立中央病院)(鳥取県立厚生病院) (山陰労災病院) (母と子の長田産科婦人科クリニック)(彦名レディスライフクリニック) を利用して実施する。 実習内容は「助産学実習要項」を参照。 予習・復習内容:(予習)・「助産学実習要項」を熟読する ・「実習評価基準」の実習前のチェックを実施してから実習に臨むこと 担当者:母性・小児家族看護学・鈴木 康江、大谷 多賀子、大島 麻美、服部 多恵、藤田 小矢香 期間: 1週 詳細は別途指定します。	
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(創造性に富む思考力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	教員は全員、助産実践の経験をもち指導をする。臨床指導者においても臨床経験豊富で該当施設で認定された指導者が指導にあたる。(アドバンス助産師)	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1週間	助産業務管理実習	要項参照	

授業基本情報/Course base infomation

科目コード /Subject Code	M7414061	ナンバリング /Subject Code	MNMID3302
科目名 /Subject Name	助産学実習		
英文科目名 /Subject English Name	Clinical Practice of Midwifery		
担当教員 /Teacher Name	鈴木 康江,大谷 多賀子,藤田 小矢香,大島 麻美,服部 多恵		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	通年
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	選択
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	10.0
準備事項 /Matter of Prepare	体調を整えること。		
備考 /Note			

授業概要情報/Course description

担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	鈴木 康江(母性・小児家族看護学)
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	0859-38-6326(内線:6326)、ysuzuki@tottori-u.ac.jp,
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	【目的】 妊娠・分娩・産褥・新生児期における健康診査ができ、助産過程の展開を行い、その時期に応じた保健指導・健康教育を行うことができる。
キーワード /Keywords /4000文字以内	助産診断 助産過程 保健指導 妊婦健診 分娩介助 間接介助 新生児ケア 産褥期ケア 退院指導 家族計画指導
到達目標 /Objectives /4000文字以内	1. 妊産褥婦・新生児の健康診査・健康教育ができる。 2. 対象の個性性を考えに入れた分娩経過の予測をし、助産過程の展開ができる。 3. 分娩介助の実施を行い、対象とその家族にとって最良の分娩ができるよう援助する。 4. 受胎調節の意義を理解し実施できる。 5. ハイリスクの対象に助産過程の展開ができる。 6. 地域の母子保健の現状を情報収集、アセスメントし、問題点を抽出・対策の立案ができ、助産師として保健指導ができる。
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	助産概論, 基礎助産学, ウィメンズヘルスケア論, 助産診断・技術学Ⅰ・Ⅱ, 助産業務管理論, 母性看護学, 小児看護学, 公衆衛生看護学
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	看護学専攻 実習共有ガイダンス, 実習要項, 助産実習要項(鳥取大学医学部保健学科編)

授業の形式 /Classwork /4000文字以内	臨床実習	
成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	実習記録、実習に対する態度等添付の評価表に基づいて評価する。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	無断欠席は厳に慎むこと。 担当者は変更する場合がある。 到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。 実習時間については、教員連絡会で具体的に説明いたします。 助産業務管理実習を履修するためには、看護必修科目(卒業要件科目)および助産師国家試験必須科目(選択科目)の履修を全て修得(見込み可)できていること	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内	授業内容: 実習前に配布する要項を参照ください。 * (医学部附属病院3A病棟) (鳥取県立中央病院)(鳥取県立厚生病院) (山陰労災病院) (母と子の長田産科婦人科クリニック)(彦名レディスライフクリニック) を利用して実施する。 実習内容は「助産学実習要項」を参照。 予習・復習内容: (予習)・「助産学実習要項」を熟読する ・「実習評価基準」の実習前のチェックを実施してから実習に臨むこと ・実習中程度まで進んだら、中間評価を実施すること ・実習終了時に最終評価を実施すること 担当者: 母性・小児家族看護学・鈴木 康江、大谷 多賀子、大島 麻美、服部 多恵、藤田 小矢香 期間: 10週 詳細は別途指定します。	
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(創造性に富む思考力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	教員は全員、助産実践の経験をもち指導をする。臨床指導者においても臨床経験豊富で該当施設で認定された指導者が指導にあたる。(アドバンス助産師)	

授業計画詳細登録/Course schedule			
回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation／ Review	備考 /Note
1～10週	要項参照	要項参照	